

YAMATO NEWS

2017. Jan
No.
_415

Yamato

ヤマトニュース
お客様と大和製衡(株)を結ぶ情報誌

新製品情報

- 本質安全防爆台はかり DP-6700Ex

国内展示会レポート

- 第27回計量計測展に出展
- 初開催の省エネプラントショーに出展

海外情報

- Yamato Scale Italy Branch (パルマ)
- 納入成功事例 Tofu King

Pick up
Contents

データウェイ™αアドバンス™
ADW-A-0310S
オートチェッカ
CSJ22LM-3F0
フレキシブルケースパッカー
FCP-600V

連載中 計量法の散歩道



新年を迎えて

代表取締役社長 川西 勝三

「販売革新を起こし、
シェアNO.1に向けて」





「販売革新を起こし、シェアNO.1に向けて」

大和製衡株式会社
代表取締役社長

川西 勝三

新年あけましておめでとうございます。
年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、大きな期待と新たな決意をもって新年を迎えられたことと思います。

全組織が行動し、販売革新を起こして市場を制覇する

2016年は米国経済成長の弱さ、英国EU離脱の決定、欧州の政治経済を巡る不透明さなどから世界経済の成長が鈍化し、また日本においても海外経済の減速や年初からの円高が製造業、特に輸出を中心とする企業の収益に大きな影響を与えました。

2017年の日本経済は、公共投資及び民間の設備更新投資等により景気は横ばいから抜け出す模様を見せるものの、米国や欧州諸国で保護主義が展開する可能性も懸念され、景気下振れの不安も拭いきれません。

2017年度は、成長戦略として進めてきたビジネス企画、特に全社で取り組んできた「販売企画」の成果を収穫する中期経営計画の最終年度であり、「計量計測市場世界ナンバーワン」の実現に向けて、新たな節目へのスタートを切る年になります。

さて、大きな節目である2020年の大和創業100周年まであと3年です。日本経済、世界経済にかかわらず、いつの時代も好況と不況の波は繰り返す訪れ、その度に円安、円高などの為替変動により企業の利益は左右されてきました。

しかし、いかなる経済状況であっても、安定的に成長を遂げることができる強力な事業基盤への革新的変化を

100周年までに構築しなければなりません。

弊社は技術革新によりさまざまな卓越した製品を開発しており、弊社の「軸重計」は時速80kmまでの高速計量が可能で国内では最速です。さらに航空機形状開発用の風洞天秤には6分力測定技術が用いられています。そしてこの高速重心測定技術と6分力測定の技術が「組合せはかり」に展開されています。

そこで、現状の大和の業務進捗度を確認していきますと、技術企画においては、組合せはかりを筆頭に定量計量の世界で革新的なユーザーメリットを訴求できる製品が、多く完成しつつあります。

続いては、マーケットを正しく把握し、確定しなければなりません。製品シリーズ別、被計量物別にターゲットとする市場規模を確定してこそ、正しいシェアの現状が確認できます。

市場を認識できてこそ、販売活動の展開が可能となります。すなわち、全市場に対して漏れなく行動することがシェアの拡大へと繋がります。

また、販売活動には販売ネットワークは欠かせません。自社のネットワークだけでなく、販売店様、包装機械メーカー様などのOEMルートを通じての

拡販も重要な戦略です。

マーケット、ネットワークが確定してこそ販売企画へと進捗できます。販売企画では決められたプロセスに従って、全営業マンが市場を周り歩かなければなりませんし、その進捗度を管理できなければ、シェアアップは望めません。

世界規模の展示会として来年5月4日からドイツでinterpack展が開催されます。国内でも6月にFOOMA展、10月にJAPANPACK展が開催されます。

販売革新を起こし、展示会を含め全営業活動に対して成果を出す活動を行わなければなりません。そのためにも、販売企画の完成が急がれます。

今、大和は大事な節目を迎え、絶対的競争力のある商品づくりを全商品に展開しようとしています。各々のテリトリーにおいて役目を果たし、販売展開をやり遂げ、シェアアップに繋げることで、シェアNo.1への道が開けます。



末筆になりましたが、皆様方のより一層のご活躍、ご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



お客様／納入先

天狗製菓株式会社

(京都府京都市)

「横綱あられ」、「ピリカレー」といった商品で親しまれ、多くのスーパーやコンビニエンスストアでお馴染みの天狗製菓株式会社様。同社は、厳しい競争に勝ち抜くために生産体制強化に向けた新工場の移設を決断し、2016年9月に稼働をスタートされました。

新工場におかれましては、従来からご使用されていた生産設備の移設に加え、**Yamato**の最新機種データウェイαアドバンス、フレキシブルケースパッカー、オートチェッカをはじめ、周辺設備および計量包装ラインのシステムをご採用いただき、従来の生産量を2倍に増やすことにご成功されました。これからのますますのご活躍が楽しみです。

主力製品ラインにおいては、これまで人手によるダンボール箱の組み立てや製品の箱詰め作業を行っていましたが、新工場では計量から箱詰めまでの作業を全自動化、能力UPによる生産性の効率化を実現できました。またオペレーター1名のみで対応できる省人化もでき、お客様から高い評価をいただいております。

Yamatoの製品は、お客様の利益拡大に貢献いたします！

1



<ご採用いただいた製品>

データウェイ™ αアドバンス™

ADW-A-0310S

高能力・高精度が可能です。

生産性の向上と歩留まり向上に貢献できます。

2



<ご採用いただいた製品>

オートチェッカ

CSJ22LM-3F0

10.4インチカラー液晶タッチパネルの抜群の操作性と、業界最高水準の高精度で歩留まりを監視します。

操作ミスを防ぎ、歩留まり管理に貢献できます。

フレキシブルケースパッカー

FCP-600V

高性能で、自動で多彩な詰めパターン、多様な包装品への箱詰めが可能です。

生産性の向上と省人化に貢献できます。

勢いを増す計量器導入の動き

Products
News 01

大和製衡(株) 産機事業部では簡易走行型トラックスケールの販売に2014年の発売以来、力を入れてまいりました。そして、昨年2016年は特に

- ① SOLAS条約改正にともなう、
海上輸送コンテナの正確な重量値の申請の義務化
- ② 軸重違反の取締り強化

という追い風を受け多数のお客様よりご契約をいただくことができました。

特に①のSOLAS条約改正の対策として計量器を導入する動きは、昨年7月1日に同条約改正が施行された後も、多数のお客様(主に荷主もしくは海貨業者)よりご相談やご計画をいただき、衰えるどころか勢いを増している状況です。

その中で、納入事例のほんの一部ですが皆様にご紹介させていただきます。

納入事例 1

川西倉庫株式会社 六甲ターミナル営業所様

住所:兵庫県神戸市東灘区向洋町西1丁目1

川西倉庫株式会社様では、SOLAS条約改正にともない海上輸送コンテナの計量が必要になることから、通常のトラックスケールより機器+基礎工事が安易な簡易走行型トラックスケールをご提案し、ご採用いただきました。



納入事例 2

株式会社リョーサン 播磨物流倉庫様

住所:兵庫県加古郡播磨町新島3番地

株式会社リョーサン様におかれましては、SOLAS条約改正に対応することと、従来では近隣の計量所にてコンテナを計量しておりましたが、これを自社にて計量できるようにするため、簡易走行型トラックスケールを導入されました。通常のトラックスケールに代わる計量のため、より高精度で計量できる停止計量方式で計量業務を行ってまいります。

本質安全防爆台はかり DP-6700Ex

化学、製薬業界で最適な高精度計量を実現！

作業効率を大幅に改善する『新技術を搭載した』

本質安全防爆台はかりです。

国際整合防爆指針2015適合

本質安全防爆構造ExiaII BT4Ga



DP-6700ExK-60S-P
YL-100Ex付 (オプション)

DP-6700ExK-300M-P

■特長

1 手動充填時のバルブ調整が簡単

バルブ調整タイミング(バルブを閉めるタイミング)をLED表示の色の変化を見て作業ができるため、判断が容易になります。



適量前(点灯)



適量直前

適量直前のLED表示を確認したらバルブを閉めます

2 「あと何kg?」が一目でわかる

上限・下限値の設定を行うことで計量作業中の過不足量を質量または個数で表示します。ジャスト計量機能は、あとどのくらいの量を載せれば、もしくは取り除けばよいかを画面表示し、軽量・適量・過量の判定を3色LEDランプ(赤色、青色、黄色)で知らせます。



適量



過量

3 高精度かつ検定品

取引証明用(検定付)として1/6000の計量精度を実現していますので、30kg/5g・60kg/10g・120kg/20g・300kg/50gの計測が可能です。高精度の計測は歩留まり改善による原料コストの削減に役立ちます。

4 本質安全防爆ロガー YL-100Ex(近日発売予定)



YL-100Ex (近日発売予定)

質量値をリアルタイム、もしくはバッチ送信し、本質安全防爆ロガーに保存(最大5,000件)できます。本質安全防爆ロガーにより、はかりに上限・下限値を送信することができます。はかり指示計操作による設定はいりません。本質安全防爆ロガー1台で複数台のはかりの計量データ管理ができます。

5 乾電池の交換が簡単

計量器を非危険場所に持ち出すことなく、電池ボックスのみを取り外して電池交換を行うことができます。

6 使用乾電池

パナソニック製マンガン単1形乾電池(R20P(NB))をご使用ください。
※国際整合防爆指針2008以降電源の乾電池は1型式・1種類に限定されました。

7 移動に便利な車輪付も用意 (300kgタイプのみ)

移動に便利な車輪・手押しハンドルを取り付けたタイプもあります。車輪・手押しハンドルは鉄製とステンレス製を選択できます。



DP-6700ExK-300M-H

■仕様

型番	DP-6700ExK-30S-P	DP-6700ExK-60S-P	DP-6700ExK-120S-P	DP-6700ExK-300M-P	DP-6700ExK-300M-H	DP-6700ExK-300M-HS
検定	検定品					
防爆等級	ExiaII BT4Ga					
ひょう量	30kg	60kg	120kg	300kg		
目量	5g	10g	20g	50g		
載台寸法	350(W)×500(D)mm			500(W)×750(D)mm		
防塵・防水等級	IP20準拠					
電源	単1形マンガン乾電池2本(パナソニック製R20P(NB))付属					
電池寿命	連続約250時間					
標準価格	200,000円(税抜価格)			350,000円(税抜価格)	520,000円(税抜価格)	620,000円(税抜価格)
オプション	ローラコンベヤ(鉄製またはステンレス製)、本質安全防爆ロガー YL-100Ex(近日発売予定)					

※検定外品の製作も可能です。 ※電池寿命は乾電池の保存状態により異なります。

※DP-6700ExK-300M-H:車輪と手押しハンドルは鉄製です。 ※DP-6700ExK-300M-HS:車輪と手押しハンドルはステンレス製です。

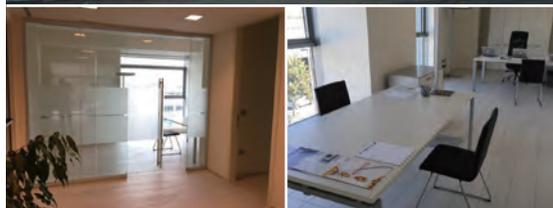
海外

OVERSEAS NEWS

Yamato Scale Italy Branch



ランチマネージャー
Mr. Fabrizio Levati
(ファブリツィオレベッティ氏)
所在地: パルマ
設立日: 2016年8月



Office
in Parma

会社設立の経緯

イタリアの食文化は世界中で評価されており、国内食品メーカーはその高く評価された食品の包装工程や衛生管理面での重要な役割を認識されています。Yamato Scale Italy Branchはお客様との親密な関係を築き、本市場でさらにサービスを広げ、満足度とシェアを獲得するためイタリアに拠点を設立しました。

この先5年間のビジネス目標

Yamato Scale Italy Branchはお客様の状況に合わせたベストな製品と優れたサービスを提供することでお客様からの絶対的な満足を獲得します。その結果として**Yamato**のヨーロッパビジネスにとって重要なこのマーケットでトップシェアを確保することがYamato Scale Italy Branchの目標です。

日本のお客様へのメッセージ

我々は直接営業と包装機メーカー／代理店ルートを複合的に強化し、あらゆる状況下においても左右されない強固な事業展開をビジネス企画商品とシステム提案で作りに上げて参ります。

納入成功事例

Tofu King

ヨーロッパの豆腐食品メーカーTofu King様へ当社の半自動式データウェイSDWを納入させていただきました。納入先様は、手作業で行われていました豆腐製品の計量・梱包作業に代わり、効率良く作業ができるはかりを探されていました。まず当社の半自動式データウェイSDWは設置が簡単で場所もとらず、防水仕様になっており、豆腐に最適だと気に入っていただきました。また手入れが簡単で食品を扱う上で重要な衛生管理にも優れていると魅力を感じていただきました。当社のSDWを導入された結果、**1分間で最大30袋の梱包が可能**となり、以前の手作業と比較すると**4倍のスピード**で計量・梱包を行うことができるようになり、生産性の向上、人件費の削減、さらにスタッフの負担軽減にも繋がったそうです。さらにオーナー様はこのように話されます。「時々、**Yamato**のアフターサービスチームから電話をもらいますが、こちらから電話することはありません。導入してから一度も機械のトラブルはありませんから。もし同じような状況下で機械を探されているビジネスオーナーがいらっしゃいましたら、迷わず自信を持って**Yamato**のはかりを勧めます。**Yamato**のサービスは素晴らしいので、非常に満足しています。」



"Yamato offered an excellent sales service"

計量法の散歩道

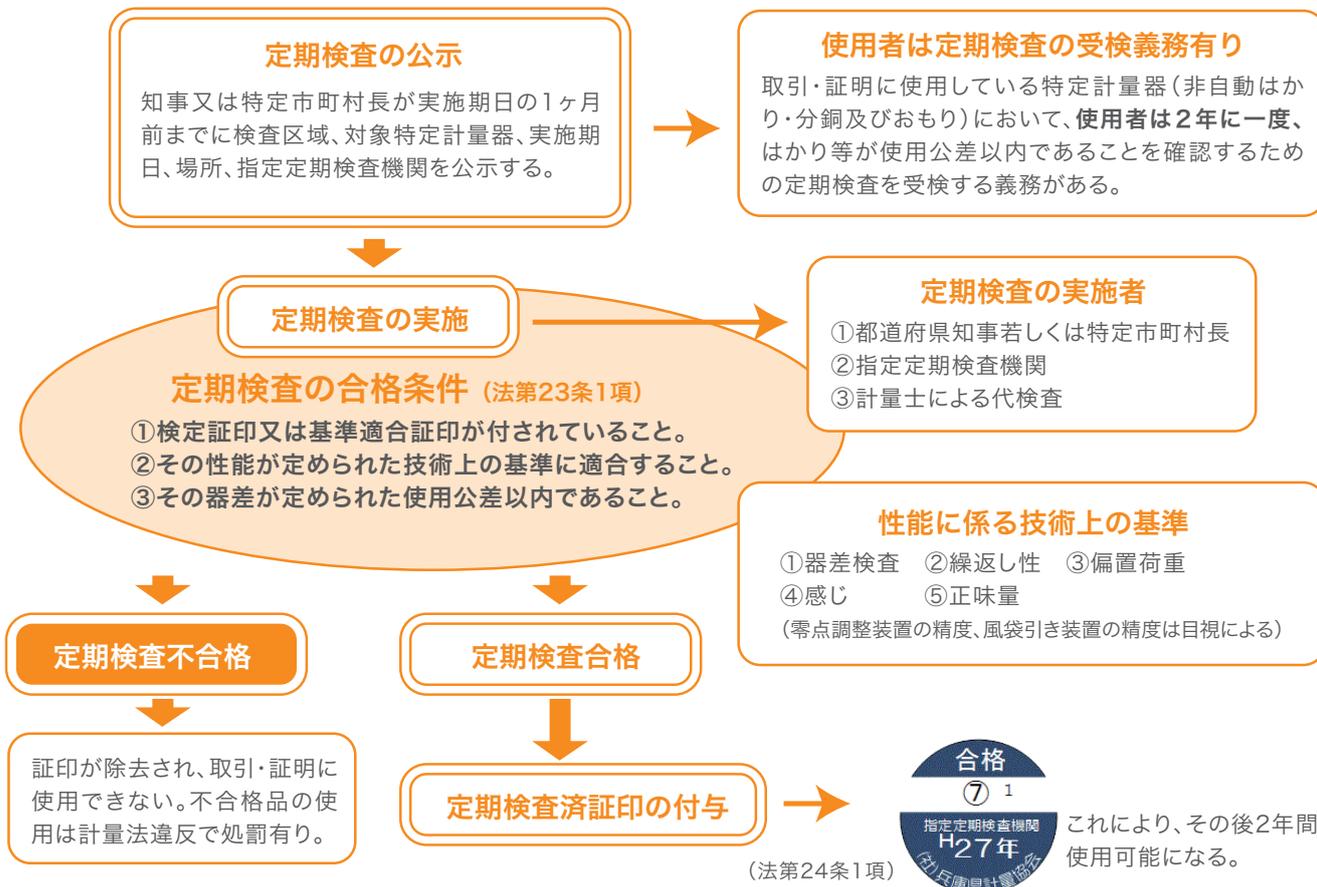
vol.6 定期検査とは

特定計量器のうちの質量計について難解な条文を理解しやすいようにまとめました。
少しでもお役に立てば幸いです。

定期検査とは、一般国民に広く関わり、取引・証明に使用される非自動はかり、分銅及びおもりは、検定により正確なものが供給されていても、その使用により精度低下の恐れがあることから、使用中のはかり等が一定基準に適合しているかどうかを検査する制度のことです。

基準に適合しないものは検定証印又は基準適合証印を抹消し、取引・証明に使用できないこととする取り締まりです。(法第19条)

フロー図は、「定期検査の公示 → 定期検査の実施 → 定期検査済証印の付与」までの流れです。



●定期検査を受検しなくてもよい場合

- 特別な事由があるとき
疾病、旅行その他やむを得ない事由のあるとき。その理由に該当する者があらかじめ実施主体に届け出た場合は、公示した期日に受検しなくてもよいが、改めて実施主体が指定した期日・場所で行う定期検査の受検が義務付けられている。
- 定期検査の対象であっても、受検免除となるもの(法19条1項ただし書き)
 - 計量証明事業者が計量証明に使用する特定計量器
 - 適正計量管理事業所がその指定を受けた事業所で使用する特定計量器
 - 公的検定等に合格して間もないもの(おおむね定期検査周期の1/2)ただし、小型の質量計は見込み生産を行うので、当分の間3年と定められています。(施行令10条2項、附則5条)
- 検定対象外の特定計量器 (vol.5「検定とは」に記載の「検定対象外の特定計量器」を参照して下さい。)

●実施場所

定期検査は、①拠点集合場所 若しくは ②所在場所にて実施されるが、検査経費、事務処理、機器の性能・精度の担保の仕方、受検者の便宜等を総合し、実施主体の行政判断により決められる。

所在場所検査が実施される特定計量器：①目量6000超え等の高精度のはかり ②大型はかり等のように土地・建物に取り付けられている特定計量器

●定期検査に代わる計量士による検査(法第25条)

定期検査を受けなければならない特定計量器について、都道府県知事(または特定市町村の長)へ代検査業務の届出をしている一般計量士が定期検査期日の1年以内に検査を行い、検査を行ったはかりの所有者が都道府県知事(または特定市町村の長)知事に届け出たときは、当該器物は検査を免除されます。

1級、2級、3級、4級の使用公差

使用公差	目量 (e) で表した質量 (m)			
	精度等級 1級	精度等級 2級	精度等級 3級	精度等級 4級
±1e	0 ≤ m ≤ 50 000	0 ≤ m ≤ 5 000	0 ≤ m ≤ 500	0 ≤ m ≤ 50
±2e	50 000 < m ≤ 200 000	5 000 < m ≤ 20 000	500 < m ≤ 2 000	50 < m ≤ 200
±3e	200 000 < m	20 000 < m ≤ 100 000	2 000 < m ≤ 10 000	200 < m ≤ 1 000

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

URL: <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-5555
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	TEL.03-5776-3121
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	TEL.052-238-5730
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL.092-471-1921